

外国にルーツを持つ子どもたちの教育から 私たちの社会を考える ～ともに学び、ともに育つ地域をめざして～

豊岡市には外国にルーツを持つ子どもたちが年々増えています。外国にルーツを持つ子どもたちの中には、多様な言語や文化、習慣のなかで生活している子どもたちも少なくありません。また、日本語が十分にわからないために学校の勉強に困ったり、孤独を感じたり、将来を思い描けず不安を抱えたりする子どもたちもいます。

そんな子どもたちとともに暮らしていくために、私たちは何を知り、どのように関わることができるのでしょうか。外国にルーツを持つ子どもたちの教育を通して、私たちの社会や地域のあり方について一緒に考えてみませんか。講師自身の経験や研究をもとに、ともに学び、ともに考えます。

と き：8月6日（木）

午後1時30分～午後3時30分

ところ：豊岡市役所大会議室（2階）



講 師：オチャンテ 村井 ロサ メルセデス氏
（桃山学院大学准教授）

対 象：どなたでも

【プロフィール】

参加費：無料

申込みはこちら



ペルー・リマ市生まれ。15歳の時に来日し、中学校3年生に編入。定時制高校を卒業後、三重大学大学院を修了。三重県で外国人児童生徒巡回相談員を務めた後、現職。ニューカマーの子どもたちの教育を研究テーマとし、教育・進路支援に取り組んでいる。また、NGO「大阪ラテンアメリカの会」会長として、南米支援に関する翻訳・通訳等の活動も行っている。

締切り：8月3日（月）

申込み・問合せ

NPO法人にほんご豊岡あいいうえお

TEL/FAX: (0796) 20-4037 携帯電話: (080) 9478-5525

E-mail: aiueo_nihongo_toyooka@nike.eonet.ne.jp